

清流苑は、「いい顔、いい声、いい笑顔」がモットーです。
地域になくてはならない存在となる事をめざします。

「地域で暮らす」「地域で支える」



清流苑事業所一覧

ケアセンター 清流苑

870-0128 大分市大字森336番地
TEL.097-527-6600 FAX.097-527-6606

- 法人本部
- 特別養護老人ホーム清流苑(従来型個室)
- 清流苑ショートステイ事業所
- デイサービスセンター清流苑
- グループホームにれのは
- 就労継続支援A型事業所つなぐ
- 就労継続支援B型事業所むすぶ
- 共同生活援助フォレスト1 番館・2番館
- 多目的ホール(災害時避難所)
- 災害時備蓄倉庫

ケアセンター 明治清流苑(天然温泉を活用)

870-0134 大分市大字猪野729番地1
TEL.097-524-3300 FAX.097-524-3322

- 地域密着型特別養護老人ホーム明治清流苑(ユニット型)
- 明治清流苑ショートステイ事業所
- デイサービスセンター明治清流苑
- 脳トレセンター明治清流苑(認知症対応型)
- 住宅型有料老人ホーム朋友舎
- ヘルパーステーション明治清流苑
- グループホームもえぎ
- 小規模多機能型居宅介護施設もみ
- 地域交流施設晩香舎

ケアセンター 川添清流苑

870-0274 大分市大字種具144番地
TEL.097-529-2316 FAX.097-528-1694

- ケアマンシオン・ジョリー・メイト清流苑
- 住宅型有料老人ホーム東雲
- デイサービスセンター川添清流苑
- 脳トレセンター川添清流苑(認知症対応型)
- 清流苑訪問看護ステーション
- 清流苑ヘルパーステーション
- 夜間対応型訪問介護ステーション清流苑
- 24時間対応型訪問看護看護ステーション清流苑
- 大分訪問入浴サービスセンター
- 介護保険サービスセンター清流苑

ケアセンター 舞鶴清流苑(天然温泉を活用)

870-0901 大分市西新地2丁目5-40
TEL.097-573-2088 FAX.097-573-2085

- デイサービスセンター舞鶴清流苑
- 生活支援ハウス舞鶴清流苑
- 生活介護センター舞鶴清流苑
- 介護保険サービスセンター舞鶴清流苑

ケアセンター 高田清流苑

870-0116 大分市大字常行263番地
TEL.097-521-2886 FAX.097-521-2887

もうひとつの我が家びわのす

- グループホームびわのす
- 小規模多機能型居宅介護施設びわのす

幼保連携型認定こども園

高田のぞみこども園(定員180名)
870-0115 大分市大字閑園747番地
TEL.097-524-0801 FAX.097-524-0802

高田のぞみ学童クラブ(定員45名)

870-0116 大分市大字常行266番地1
ヘルスケアセンターのぞみ3F
TEL.097-503-5315 FAX.097-503-5325

児童発達支援センター「のぞみ」

放課後等デイサービス「のぞみ」
870-0116 大分市大字常行266番地1
ヘルスケアセンターのぞみ2F
TEL.097-522-8882 FAX.097-503-5325

大分市受託事業

東陽地域包括支援センター
870-0116 大分市大字常行450番地
TEL.097-524-0892 FAX.097-524-0893

社会福祉法人 清流共生会

オムソーリ

~ omsorg ~

No.80

2025



スウェーデンの言葉で社会サービスを意味し、「悲しみの分かち合い」「優しさの与え合い」ながら生きている。
スウェーデン社会の秘密を解き明かす言葉だといってもいいすぎではない。
「分かち合い」の経済学 神野直彦より

スウェーデンの古くからある「オムソーリ」という言葉は、直訳では、「心配、心くばり、尽力」という意味を持ち、清流共生会は、「オムソーリ(心くばり)」を苑としてしています。



デイサービスセンター川添清流苑 外庭にて

災害への備えは万全です!! 清流苑の災害の防災・減災

ほっこりトピックス 特集「心やさしいのぞみっ子」

8月・9月・10月100歳を超えた方 お誕生日おめでとうございます

特別養護老人ホーム清流苑「介護職員の働きやすい職場環境づくり」内閣総理大臣及び厚生労働大臣表彰奨励賞を受賞

社会福祉法人 清流共生会

〒870-0128 大分県大分市大字森336番地
TEL.097-527-6600
<https://seiryu-kyousei.org/>
E-mail srksk@seiryu-kyousei.org
発行：清流共生会 広報委員会

※写真は皆様のご了解をいただいて掲載しております。



Instagram
はこちら

災害への備えは万全です!!

清流苑の災害の防災・減災

令和6年8月28日 猛烈な台風10号接近のため避難実施

8月27日から9月1日にかけて、西日本から東日本の太平洋側を中心に大雨となりました。総降水量は東海地方や九州南部で900mmを超えるなど平年の8月の月降水量の2倍以上となった所があり、九州の複数の観測地点で8月の最大風速の1位の値を更新しました。清流苑でも高齢者等避難の指示を受け、特別養護老人ホーム清流苑桜ユニット20名 グループホームにれのは9名 合計29名の方の垂直避難を行いました。

施設からみた日頃の乙津川



台風接近当時の乙津川

風水災

早めの避難誘導



ベットまると避難を行う



非常用の電源があり重度者も対応



2024. 8. 28 記録写真より

清流苑の避難ガイドライン

清流苑は災害の防災・減災の訓練に日々意識を持っています。

警戒レベル	避難情報	状況	とるべき行動
5	緊急安全確保	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保
レベル5までに職員の安全確保!!			
4	避難指示	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難
警戒レベル4までに必ず避難!!			
3	高齢者等避難	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難
対策本部設置 職員・その家族の安否状態の確認と対応可能な職員の参集要請			
2	大雨・洪水警報	気象状況悪化	自ら避難行動 相談・確認
気象状況の情報収集 対策本部設置の検討 職員の状態を把握			
1	早期注意情報	気象状況悪化・予報 「記録的な」「〇年に一度の」「災害級の」「猛烈な」「今までに経験のない」	災害への心構え

日頃から訓練
しています!



清流苑の災害福祉支援チームがあり、九州北部豪雨災害や能登半島地震の支援に参加しています。

火災

火災時の避難訓練、応援登苑のための通報訓練を行っています。



消防の方にお越しいただいての現地訓練・説明

地震

津波想定・強い地震想定との訓練と、非常設備の研修を行っています。



非常トイレの使い方

発電機の使い方

その他の研修・訓練・確認

デイ送迎中、訪問中に発生した場合
地域避難者の受け入れ訓練

避難経路・設備・備蓄品の確認
生活用水確保訓練
地域との合同避難訓練 等

夜間に発生した場合
非常食提供訓練

特養清流苑の特色



3階備蓄庫では、100名分の非常食を備蓄しています。



清流苑のエレベーターは水害を想定して非常時にもエレベーターが可動できるよう、モーターを地下でなく屋上に設置しています。



急変時訓練

巡視やセンサーなどで、ご利用者の急変を発見した場合、必要に応じた対応から、緊急搬送までの対応を日頃から研修、訓練しています。



日々利用者様の安心と安全を守るべく訓練を毎月実施しています。清流苑は他の施設とくらべ、ICT化が早く導入され、定着してきました。ベットセンサーによる心拍・呼吸数・睡眠状態の把握、見守りカメラによる見守り、職員の連携をタイムリーに行うためのインカムなど。24時間365日いつでも迅速に対応ができるようこれからも努めていきます。

特別養護老人ホーム生活相談員
平山 敦士





特集 「心やさしいのぞみっ子」

のぞみっこ合同避難訓練

「びわのす」・「高田のぞみこども園」・「高田のぞみ学童クラブ」・「児童発達支援・放課後等デイサービスのぞみ」がともに連携し災害における情報共有や協力体制を実践的に確認する貴重な機会です。同じ高田拠点の施設として互いに支え合うことでより安全な環境が築いていけると信じ、命を守る行動につながるよう真剣に取り組んでいます。



高田のぞみこども園

高田のぞみこども園では、年間を通して様々な活動を行っています。8月は、年長クラスの『サマーチャレンジ』が行われました。この日は、朝から夜まで園で過ごします。すいか割りをしたり、園内で様々なミッションにチャレンジしたりしながら、友達と協力することの大切さを学んでいきます。講堂に作られた段ボールで出来た巨大迷路は、サマーチャレンジ終了後、年長クラスの保護者の方々にも楽しんでもらいました。



保育教諭 河野 愛加

入社歴 3年目

趣味：ゲーム(あつまれどうぶつの森)
アピールポイント：まだまだ未熟な私ですが、子どもたちとワクワクを見つけながら、明るく楽しく頑張っています！



高田のぞみ学童クラブ

下校時間になると、「ただいまー!」という元気な声が次々と響いてきます。

高田のぞみ学童クラブでは、現在43名の異学年の子どもたちが協力し助け合いながら活動しています。『心豊かなのぞみっ子に育つ・もうひとつの楽しいわが家』をモットーに、エコクラブ活動(地域のごみ拾い)や野菜作り、びわのす訪問などに取り組んでいます。特にこの夏休みのサマースクールでは、「マイTシャツ作り」や「鶴崎踊り体験」など日頃できない様々な活動を通して、楽しみながら学ぶことができました。この家で育ち学んだことが、これからの人生の糧となるように豊かな社会性のある子どもの育成を目指しています。



インスタやってます♪



支援員 橋山 美紀

入社歴 4年

特技：和装着付け
一言：子ども達から
元気をもらって
頑張っています。

児童発達支援・放課後等デイサービス「のぞみ」

開所して初の夏休みを迎え、児童発達支援では、感覚・運動のトレーニングを取り入れた夏の遊びを楽しみました。

放課後等デイサービスでは、サマースクールでの学童交流ではいろんな学びや体験ができました。今後も、楽しみながら子どもたちの「できた!」が増えるように、職員一同、頑張っていきます。



作業療法士 甲斐 裕介

入社歴：2年

アピールポイント：
「できるようになったよ!」
という声がたくさん
増えるように、遊びや
トレーニングを
子どもたちと
一緒に頑張
りたいと思
います。



8月・9月・10月 100歳を超えた方
お誕生日おめでとうございます

渡部 カズエ様 101歳



渡部カズエ様

101歳のお誕生日、本当におめでとうございます。いつも穏やかに過ごされながら、ときどき手拍子をしてくださったり、リズムを口ずさんでくださるその姿に、私たちはいつも癒されています。これからも、渡部さんの優しい笑顔とリズムで、みんなを和ませてくださいね♪

心からの感謝とお祝いを込めて。

特別養護老人ホーム清流苑 職員一同

～ 100歳まで生きる方法をきいた老人の話～

ある時、お金持ちの老人が、良寛和尚（1757～1831年）のもとを訪れ、神妙な顔で尋ねた。「私は今、80歳です。お金は十分にあるし、もう何をしたいということもありません。ただ、1つだけ自分の力ではどうしても叶わぬことがあります。何としても100歳まで生きていきたいのです。何か良い工夫があったら教えていただきたい」

良寛和尚は「何かと思えばたやすいご用だ」とにこにこしながら答えた。

そして「もう100歳まで生きたと思いなさい。そうすれば100歳まで生きたことになるのだ。そう思っ

て一日生きれば、一日儲かったことになる。こんなうまい話はない」と言って大きな声で笑った。

老人は自分の欲の深さを悟り、その日その日を楽しく、有意義に送るようになったとさ♪



特別養護老人ホーム清流苑
「介護職員の働きやすい職場環境づくり」
内閣総理大臣及び厚生労働大臣表彰
奨励賞を受賞

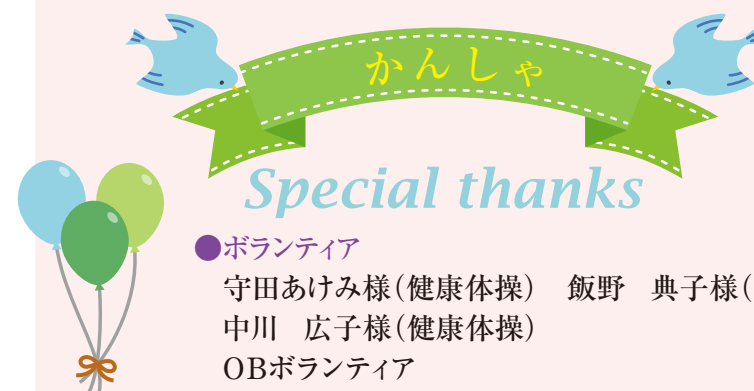
このたび、特別養護老人ホーム清流苑は、令和7年度「介護職員の働きやすい職場環境づくり」において、内閣総理大臣及び厚生労働大臣表彰 奨励賞を拝受いたしました。

本表彰は、介護職員の待遇改善、人材育成、そして介護現場の生産性向上に積極的取り組み、優れた成果をあげた介護事業者に贈られるものです。介護に携わるすべての職員の環境改善を国として推進していく意義ある表彰でもあります。

令和7年9月22日には、大分県福祉保健部医療政策課 参事の廣門様にご来苑いただき、兒玉理事長が代表して賞を受け取りました。

このたびの栄誉は、日々利用者様に寄り添い、支え続ける職員一人ひとりの努力の積み重ねによっていただけたものです。

私たちはこの受賞を励みとし、利用者様の笑顔と安心に満ちた暮らしの実現、そして職員が誇りと喜びを持って働ける職場づくりに、これからも誠心誠意努めてまいります。



● ボランティア

守田あけみ様(健康体操) 飯野 典子様(うたごえ広場)

中川 広子様(健康体操)

OBボランティア



順不同にて掲載